

緑小 学校だより

いのちを大切に輝かせる子どもたちに

校長 東峰 秀樹

「はい、お父さん」

看護師さんから受け取り、恐る恐る抱きかかえた我が子の、小さいのにずしりと感じる重さ、そしてとってもあたたかな温もり…その感覚は未だに鮮明に自分の腕が覚えています。生まれてきてくれた喜びと感謝の思いとともに、これが命の重さであり命の温もりであり、この命を守る親としての責任の重さなのだとし心に刻んだあの日のことを忘れられません。

私事で恐縮ですが、先月末にその長女が25歳の誕生日を迎えました。人生100年時代と言われる今日、すでに四半世紀を生きたことになります。社会人となり、我が道を突き進む姿にほっとすると同時に、嬉しさと喜びに心が満たされます。何よりも元気でいてくれること、命を輝かせながら生きていることに親として幸せを感じます。

世のすべての親は同じ思いであると思います。惜しみなく愛情を注ぎ、慈しみ、時には叱咤激励しながらも、温かく成長を見守ってきた親の思いを全身で受け止めながら、子どもは自らの命を、自らの心・身体を大事に思う心を育んでいきます。そして、園や学校における仲間との共同生活の中で、同じように他者の命、心・身体を大事にする心もまた、育まれていきます。時にけんかやトラブルなどの失敗も糧とし、道徳科を中心とした「心の学び」で自らの心を耕しながら、自他を尊重する気持ち、意識、心が豊かになっていくのです。

しかしながら、連日新聞やテレビで報道されるニュースを見ると、あまりにも命を軽視する事件が多くいたたまれない気持ちになります。理不尽に命を奪われる…いじめを苦に自ら命を絶つ…思い描く希望に満ちた未来に続く道を閉ざされた、奪われた当人はもちろんのこと、家族の悲しみや悔しさ、怒り…は想像を絶するものでしょう。

命の重み、心や身体の痛み、愛するものを傷つけられ失う心のつらさ…それらを自分事として感じる事ができない、想像することができないことに、人として大きな憤りを感じるとともに、教育者として、目の前の子どもたち（未来の大人）が、被害者にも加害者にもならないための心の教育をより一層充実させていかねばならない、その思いを強くするのです。

鍵となるのは、いかにして自分事として受け止め、考え、判断し、それを行動として具現化できるか…その当事者意識を高める学びにあると考えます。道徳で扱う教材もお話の世界・他人事で終わらない、子ども同士のトラブルも教師・親からの単なる指導で終わらない…自分の心に深く落とし込み、自ら感じ考えたことが次のよりよい行動への原動力を生む…そんな心の教育、心の学びが大切です。その学びを学校・家庭・地域一体となり、ファミリー・緑で創り、進めていけたら…きっと温かな心の学校になるはずです。

緑小には、平気で友達を傷つける子はいない。傷つけられ悲しむ子もない。
緑小のみんなが、みんなの命の重さとぬくもりを感じ、大切にできる。

一人一人が命を輝かせ、命の輝きを守りながら共に歩む、そんな緑の子であってほしい。
これからも、いつまでも…それが緑小の素敵な伝統になればと、そう強く願っています。

6月13日(土)は、保護者や地域の皆様のご参観のもとに運動会を開催しました。当日は子どもたちへ心温まる声援と拍手をいただき、ありがとうございました。また、運動会前日のグラウンド石拾いや終了後の清掃活動、そして早朝からの周辺道路の安全確保等、PTA有志の方々や親父の会の皆様には、多大なるご尽力を賜りましたことに重ねて御礼を申し上げます。お陰様で、今年も滞りなく運動会を開催することができました。

今月、全学年を対象とした「いじめアンケート調査」を実施しました。この調査は、子どもたちが困り事、悩み事を抱えてしまっていないか確認をし、課題があれば解決を進めるために行うもので、毎年3回ほど行っています。

今回のアンケートでは、「悪口を言われた」ことや「意地悪をされた」こと等を伝えてくれた回答があり、57件をいじめとして認知しました。アンケートの実施後には、各担任が児童全員と個別に話をする機会も設けています。確認した内容については、必要に応じて各ご家庭へ相談をさせていただく場合もありますので、ご承知おきください。

学校では、保護者の皆さんと密に連携しながら、子どもたちとの対話や見守りを絶やさぬよう、取り組んで参ります。いじめ問題に関わらず、子どもたちに関わりご心配事がある場合は、いつでも学校へご相談ください。また、必要に応じ学校からお話をさせていただきますので、その際にはご協力くださいますようお願いいたします。

【スクールカウンセラー相談事業について】

過日もお知らせしましたとおり、今年度もスクールカウンセラーにご来校いただき、児童や保護者の皆様と面談する相談事業を行います。お子さんの困りごとや、保護者の子育ての悩み、心配事等について相談を希望される場合は、過日のプリントまたはお電話にて学校までお申し出ください。

○実施予定日

- ・第1回 7月17日(金)
※受付を終了しました。
- ・第2回 9月25日(金)
- ・第3回 11月20日(金)
- ・第4回 1月22日(金)

【地域参観日について】

7月6日(月)は「地域参観日」です。保護者の皆様、他、校区町内会役員や学校運営協議会委員の方々にも各学年の授業をご参観いただく予定です。

当日は多くの皆様のご来校、ご参観を賜りますよう、ご案内申し上げます。

〈地域参観日〉

○期日 7月6日(月)

○時刻 10:20~11:55(3・4校時)

【レバンガ北海道学校訪問事業】

7月13日(月)に、レバンガ北海道の島谷選手(本校卒業生)が学校訪問事業として来校されます。

6年生を対象としたバスケットボール教室や講話などが予定されています。

【道徳教育研修】

7月14日(火)は、苫小牧市の教員を対象とした道徳教育研修の一環として、外部講師をお招きし、6年1組の児童を対象とした研究授業を実施いたします。

それに伴い、当日の下校時刻が変更となります。6年1組は5時間授業、その他の学年・学級は4時間授業(給食あり)の後に下校となります。詳細につきましては、明日配信予定のtetoruにてご確認ください。

【7月の主な予定】

- 1日(水) 宿泊学習①(5年生)
- 2日(木) 宿泊学習②
いじめ問題子どもサミット
- 3日(金) 5年生回復休業日
- 6日(月) 地域参観日
- 9日(木) クラブ
- 13日(月) レバンガ北海道学校訪問事業(6年生)
- 14日(火) PTAサークルによる読み聞かせ
道徳教育研修
- 15日(水) 振り返りテスト(5・6年)
- 16日(木) 児童会
- 23日(木) 1学期終業式
- 24日(金) 夏休み ※8月24日(月)まで
※8月25日(火) 2学期始業式